



令和5年1月20日（金）発行

# 知覧小だより

No.10

知覧小学校ブログ発信中！

知覧小ブログ

で検索



開聞岳と初日の出

(令和5年元日、番所鼻にて撮影)

## 謹んで新春のお慶びを申し上げます

校長 宮本 京也

令和5年（2023年）がスタートしました。新型コロナウイルスの状況がなかなか見通せない中ではありましたが、皆様におかれましてはご家族一緒によい年をお迎えになられたことと拝察いたします。

今年の十干十二支（じっかんじゅうにし）は、癸卯（みずのとう）です。もともと十二支は植物が循環する様子を表していて、卯年は芽を出した植物が成長していき、茎や葉が大きくなる時期とされていることから、「目に見えて大きく成長する年」といわれています。また、ウサギは跳びはねることから、「飛躍する」という象徴になっています。新型コロナウイルスとの戦いは依然として厳しいですが、新たな予防・治療の体制が整い、命を脅かされることのない安全な日々が戻ってくることを皆様と祈りたいと思います。



1月11日から3学期が始まり、子どもたちは毎朝元気いっぱい、大きな声であいさつをしながら登校しています。3学期は、今年度のまとめの期間であり、6年生は中学校へ進学、1～5年生は次の学年に進級する準備期間でもあります。始業式では、3年生と6年生の代表児童が3学期や今年1年の目標を力強く発表してくれました。他の子供たちも3学期や今年がんばりたいことを考えているのではないかと思います。保護者のみなさんは、我が子がどのような目標を立てたかをご存じでしょうか。

学習や運動などの活動において子供に目標を立てさせるのは、意欲を高めるためにとても有効な方法です。ただ、目標を立てたからといって、それ自体が子供の意欲を高めるわけではありません。自分が立てた目標が達成できたとき初めて、「自分はがんばればできるんだ」という自己有能感が高まり、活動への意欲となるのです。反対に目標設定に失敗し、目標を達成することができなければ自己有能感が喪失し、子供の意欲を低下させる可能性があります。子供の意欲を高めるためには、最初はできそうな目標を立てることです。子供はよく、がんばるぞと大きな目標を立ててしまいがちです。その場合は、自分をしっかり見つめ、自分に合った（ちょっと頑張れば達成できそうな）目標を立てます。小さな目標を達成して自信をたくさんつけさせることが、大きな目標を達成させるための第一歩になります。また、「サッカーをがんばる」というあいまいな目標よりも、「サッカーのリフティングを20回以上できるようになる」といった具体的で明確な目標のほうが目標達成のために続けることができ、達成したら20回を30回にレベルを少しずつ上げて挑戦しようという意欲が高まります。子供たちが自分なりの目標をもち、充実した3学期になってほしいと思います。

今年度も残り3か月となりました。学校生活のリズムに早く戻し、学年のまとめをしっかりと、次の学校、学年にステップできる充実した学期にしたいと思います。そのために、早寝・早起き・朝ごはんの推進を、ご家庭でもよろしく願いいたします。また、寒さが厳しく、新型コロナウイルスに加え、インフルエンザ等の流行が心配されますので、手洗い・うがい、マスク着用等の健康管理にもご配慮をお願いいたします。学校でも、子供たちが元気で、安全な学校生活を送れるよう、教職員一丸となって取り組みます。本年も地域・家庭・学校にとってよい一年でありますように、どうぞよろしくお願いいたします。

# 今年も武家屋敷群の門松



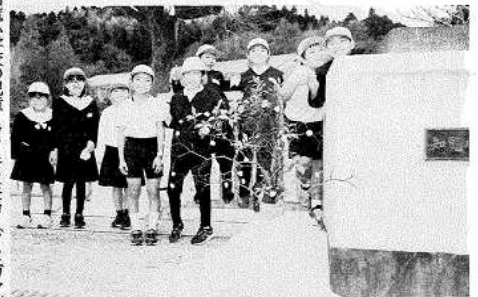
今年も知覧小の門松は、「知覧麓」に代々伝わる正月門松飾りでした。今回は天候不良で、子供たちと一緒に作ることはできませんでしたが、12月29日に知覧地区公民館青少年育成部の方々に制作していただいた後に、1月4日、12日と3回にわたって変化しました。

3回目は、通りかかった子供たちも加わり、門松についての説明を聞いたり、餅の飾りつけを手伝ったりしました。その時の様子が、1月15日の南日本新聞に掲載されました。



南九州市の知覧小学校の児童が12日、校門の門松を「小正月飾り」に換えた。知覧武家屋敷群一帯に伝わる三つの門松の最後、本来は13日夕か14日朝に行うが、悪天候が予想されたため繰り上げた。20日まで飾る。知覧の旧家に伝わる風習で、12月28日に立てる「大正月飾り」は門の両側に盛ったシラスに3本のまきを立てかけ、松竹梅とユズリハ、ウラジロを飾り、上にしめ縄を渡す。新暦7日からの「七日正月飾り」はシラスの盛り土に松とタ

## 知覧小校門に小正月飾り 児童ら独自の風習体験



小正月飾りが完成して満足げな児童たち  
—12日、南九州市の知覧小学校

# 卒業記念クラフトねぷた制作

今年の卒業記念制作は、「クラフトねぷた」作りです。知覧の子供たちにとって「ねぷた」は、クラブ活動で取り組んだり、運動会で発表したりするなど、とても身近な存在です。そのため本物そっくりに作り上げる「クラフトねぷた」に6年生の児童も興味津々です。



当日は、「熱烈祭組」の6名の方々の指導のもと、真剣に制作に取り組みました。

## 2月の主な行事

- 2日(木) 新1年生入学説明会(保護者のみ)
- 4日(土) 県PTA活動研究委嘱公開(南薩大会)
- 7日(火) 3年生クラブ活動見学  
4年生福祉体験
- 8日(水) 知覧地区小小連携交流学习(6年生)
- 9日(木) ゆずり葉読書会読み聞かせ
- 11日(土) 建国記念の日(土曜授業なし)
- 12日(日) PTA環境施設部作業
- 14日(火) 学校評議員会
- 18日(土) 漢字検定(申込者のみ)
- 19日(日) PTA山林部作業
- 23日(木) 天皇誕生日 親子読書の日  
知覧地区音楽祭(金管バンド出演)
- 28日(火) 学級PTA 家庭教育学級閉級式  
PTA専門部会



## 伝統を受け継ぐ

今年も5年生が宮原俊郎さんのご指導のもと、「薩摩傘踊り」(男子)と「知覧節」(女子)の練習を開始しました。本番の発表は、3月11日(土)の2校時を予定しています。知覧の伝統を受け継ぐために、そして本番でしっかり発表できるように練習を頑張ります。

## コロナ感染対策の徹底を

新型コロナウイルス感染等による自宅待機者数が徐々に減ってきていますが、まだ予断が許されない状況です。引き続き、手洗い・うがいの徹底、三密の回避など、感染対策を徹底していただきますようお願いいたします。